

Paediatric Pain Profile

子どもの痛みのプロフィール

～子どもの痛みを理解するための評価ツール～



Paediatric Pain Profile とは

Background to Paediatric Pain Profile

Paediatric Pain Profile は、言葉で痛みを伝えることができない子どもの痛みの評価と管理を支援するために、英国の研究者 Anne Hunt らによって開発されたツールです。言葉で伝えられない子ども達の痛みは、彼らが発するサインを、観察者が解釈する必要があります。サインには、子どもの動きや姿勢、発声、顔の表情の変化が含まれます。Paediatric Pain Profile は、それぞれの子どもの痛みの最も重要な指標となる行動を捉えることができるように構成されています。

[Paediatric Pain Profile に関する情報 : <https://ppprofile.org.uk/>]

日本では、重症心身障害児など言葉で伝えることができない子どもの日常的な痛みを評価するツールがありませんでした。そこで、私たちは Paediatric Pain Profile の日本語版を作成し、信頼性と妥当性を実証しました。私たちは、このツールを通して子ども達の痛みが理解され、積極的に緩和されることを期待します。

[Paediatric Pain Profile 日本語版の信頼性と妥当性に関する研究 :

Okita M., Nio K., Murabata M., Murata H., Iwamoto S. (2020). Reliability and validity of the Japanese version of the Paediatric Pain Profile for children with severe motor and intellectual disabilities. PLoS ONE 15(12):e0243566. DOI:10.1371/journal.pone.0243566]

和訳担当：岩本彰太郎¹⁾、大北真弓²⁾、多田羅竜平³⁾、村田博昭⁴⁾、村端真由美²⁾

1) 三重大学医学部附属病院 小児・AYA がんトータルケアセンター

2) 三重大学大学院 医学系研究科 看護学専攻実践看護学

3) 大阪市民病院機構 大阪府立総合医療センター 緩和医療科

4) 国立病院機構 三重病院 小児科

(所属：2021年12月現在)

Paediatric Pain Profile の目標

- ・ 子どもの痛み行動反応の説明と記録を容易にします
- ・ 子どもの痛みと治療の効果を簡単に管理できるようにします
- ・ 子どもの痛みに関する心配ごとを専門家に伝えやすくします

Paediatric Pain Profile 日本語版は、20項目の行動反応を評価するツールです。痛みの強さを評価するものではなく、ある期間の痛みの頻度を評価するものです。各項目は、「ほとんどない」から「非常にある」までの4段階で評価されます。各項目のスコアを合計すると、合計スコアは0から60の範囲になります。このスコアは、PPPスコアといいます。Huntらの研究では、PPPスコアが14以上となった場合、一般的に、中等度または重度の痛みを伴っていることが明らかにされています。これは、子どもの障害の程度や医療的ケアの有無、痛みの原因によって異なります。子ども達は、痛みに反応する独自の行動範囲を持っています。つまり、それぞれの子どもの痛み行動反応の特性を理解することが大切です。

痛みは常に個人的な経験であり、自らが伝えた痛みを評価することが標準的な評価方法です。しかし、言葉で痛みを伝えることが難しい子どもの場合、誰かが代わりに評価することが重要です。痛みは客観的に観察可能な事象であるため、代理評価でも正確な情報が得られると期待できますが、観察者の見方や意見が混じる可能性は否めません。そこで、私たちは観察者に対して、以下のことを推奨します。

- ・ その子どものことをよく知る人が継続して観察することが望ましいでしょう。
- ・ もし、複数の観察者でその子どもの痛みを共有する場合は、一番その子どものことをよく知る人の評価を基準にして、スコアを共有しましょう。
- ・ 観察者はその子ども過去の痛み行動反応を思い出したり、自らの経験を踏まえてスコアをつけたりしてはいけません。観察したままの子どもの行動反応を評価してください。

[痛みの代理評価に与える影響に関する研究 :

大北真弓 (2021). 看護師の特性が重症心身障害児の痛みの評価に与える影響—Paediatric Pain Profile 日本語版を使用して—, 日本重症心身障害学会誌, 46(3), 341-348.]

使用説明書とガイダンス

Instructions and guidance for use



痛みの履歴

Pain history

このページでは、子どもの痛みの履歴についてお尋ねします。手術や怪我による痛み、または病気や障害が原因で発生した痛みについて、子どもの経験を書くためのスペースです。子どもに起こりやすい痛みの原因や、その痛みにどのように対処したかを知ることは、現在の痛みの管理方法を導くのに役立ちます。



ベースラインアセスメント

Baseline assessments

このページでは、1) 良い状態であるとき、2) 現在または繰り返す痛みがあるときについて、子どもの行動反応をツールで評価して記録します。子どもの痛み行動反応を観察し、ツールの項目ごとに、その程度（頻度）に合った数字を選び、丸を付けます。シートは3枚あり、痛みの原因（A・B・C）ごとに記録できます。丸で囲んだ数字を右側の列に転記し、合計点を算出します。



サマリーグラフ

Summary graph

ベースラインのスコアと痛みの種類別スコアを記載することで、どの痛みが子どもにとって大きな苦痛となりやすいのかを理解することができます。また今後、痛み行動反応が認められた時に痛みの原因を予測することができます。



痛みを評価する

Ongoing pain assessments

痛みのプロフィール - 継続的な痛みの評価シートを使用して、いつでも自分に合った評価を行うことができます。たとえば、子どもの行動を記録する必要がある場合や治療に対する子どもの反応を監視している場合などです。（スコアは、要約グラフや評価、介入および結果のページに転記できます。）



評価→介入→結果

Assessments, actions and outcomes

このシートは、子どもの痛みをやわらげるためにとられた行動を説明することができます。多くの場合、介入後にプロフィールを再度使用して、その介入が痛みをやわらげるのに効果的であったかどうかを確認して記録します。



子どもの痛みについてチームで検討する

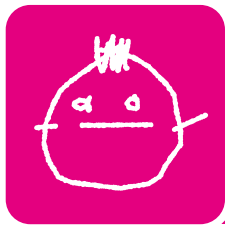
Professionals helping with pain

いくつかの痛みは非常にやっかいで、やわらげるのが難しい場合があります。やっかいな痛みは、医師または他の医療専門家に相談することをお勧めします。



付録：痛みの評価シート（複数回使用の場合はコピーしてお使いください。）





痛みの履歴

このページでは、子どもの痛みの履歴についてお尋ねします。手術や怪我による痛み、または病気や障害が原因で発生した痛みについて、子どもの経験を書くためのスペースです。子どもに起こりやすい痛みの原因や、その痛みにどのように対処したかを知ることが、現在の痛みの管理方法を導くのに役立ちます。

Pain history

初めて / 過去に起きた痛みの経験

幼児のときに

手術

病気やケガ

作成者

作成日 / /



ベースライン アセスメント

このページでは、1) 良い状態であるとき、2) 現在または繰り返す痛みがあるときについて、子どもの行動反応をツールで評価して記録します。子どもの痛み行動反応を観察し、ツールの項目ごとに、その程度(頻度)に合った数字を選び、丸を付けます。シートは3枚あり、痛みの原因(A・B・C)ごとに記録できます。丸で囲んだ数字を右側の列に転記し、合計点を算出します。

Baseline assessments

良い状態であるとき

On a good day

1. 項目ごとに、子どもが『良いの状態にあるとき』の、子どもの行動を最もよく表す数字に○を付けてください。
2. 「点数」列に丸で囲んだ数字を入力します。
3. 「点数」列の数値を合計して、合計点数を算出します。
4. サマリーグラフ (P.11) に点数を記録します。

1日の様子を観察して評価してください。	ほとんどない	少しある	よくある	非常に ある	点数
1. 機嫌がよいか	3	2	1	0	
2. 愛想がよいか または 反応がよいか	3	2	1	0	
3. ふさがちか または 落ちこんでいる	0	1	2	3	
4. 泣く / うめく / うなり声 / 泣き叫ぶ または しくしく泣く	0	1	2	3	
5. なだめたり 落ち着かせたりするのが難しいか	0	1	2	3	
6. 自傷行為 例) 自分をかむ あるいは 頭をたたく	0	1	2	3	
7. 食べたがらない / 栄養摂取困難があるか	0	1	2	3	
8. 眠れないか	0	1	2	3	
9. 顔をしかめる / 顔をゆがめる / 目を細める	0	1	2	3	
10. 眉(まゆ)をひそめる / 眉にしわを寄せる / 不安そう	0	1	2	3	
11. 目を見開く	0	1	2	3	
12. 歯ぎしり または 口を動かす	0	1	2	3	
13. 落ち着きがないか / 動揺しているか または 苦しそうか	0	1	2	3	
14. 緊張している / 硬直している または ぴくつきがある	0	1	2	3	
15. 体を屈げる または 足を胸につけるようにする	0	1	2	3	
16. 特定の領域を触る または こすったりする傾向がある	0	1	2	3	
17. 動かされることを嫌がる	0	1	2	3	
18. 触れられた時に離れる または 身を引く	0	1	2	3	
19. 体をくねらす / 頭を持ち上げる / もがく または 体をそらす	0	1	2	3	
20. 不随意 または 動作を繰り返すか / 過敏か / 驚くまたは けいれん発作があるか	0	1	2	3	
心拍数: 回 / 分					合計

『良い状態であるとき』はどれくらいありますか? (該当するボックスにチェックを入れてください)

- いつも ほとんどの時間 ときどき めったに無い

『良い状態であるとき』の痛みの程度はどれくらいですか? (該当するボックスにチェックを入れてください)

- 痛みはない 軽い痛み 強い痛み 耐えられないほどの痛み

作成者

作成日

/ /



現在または繰り返す痛みがあるとき

Current pain problems

痛みの原因 A：最も厄介な痛み

最も厄介な痛みは何ですか？

どのくらいの間、この痛みを感じていますか？

この痛みは通常いつ発生しますか？

この痛みはどのくらいの頻度で発生しますか？（いつも・毎日・毎週など）

この痛みを和らげる方法がありますか？

この痛みについて、次のページで評価してください。

作成者

作成日

/

/



現在または繰り返す痛みがあるとき

Current pain problems

1. 項目ごとに、子どもが『痛みの原因 A の状態にあるとき』の、子どもの行動を最もよく表す数字に○を付けてください。
2. 「点数」列に丸で囲んだ数字を入力します。
3. 「点数」列の数値を合計して、合計点数を算出します。
4. サマリーグラフ (P.11) に点数を記録します。

痛みの原因 A：最も厄介な痛み

痛みの様子を観察して評価してください。	ほとんど ない	少しある	よくある	非常に ある	点数
1. 機嫌がよいか	3	2	1	0	
2. 愛想がよいか または 反応がよいか	3	2	1	0	
3. ふさがちか または 落ちこんでいる	0	1	2	3	
4. 泣く / うめく / うなり声 / 泣き叫ぶ または しくしく泣く	0	1	2	3	
5. なだめたり 落ち着かせたりするのが難しいか	0	1	2	3	
6. 自傷行為 (例) 自分をかむ あるいは 頭をたたく	0	1	2	3	
7. 食べたがらない / 栄養摂取困難があるか	0	1	2	3	
8. 眠れないか	0	1	2	3	
9. 顔をしかめる / 顔をゆがめる / 目を細める	0	1	2	3	
10. 眉 (まゆ) をひそめる / 眉にしわを寄せる / 不安そう	0	1	2	3	
11. 目を見開く	0	1	2	3	
12. 歯ぎしり または 口を動かす	0	1	2	3	
13. 落ち着きがないか / 動揺しているか または 苦しそうか	0	1	2	3	
14. 緊張している / 硬直している または ぴくつきがある	0	1	2	3	
15. 体を屈げる または 足を胸につけるようにする	0	1	2	3	
16. 特定の領域を触る または こすったりする傾向がある	0	1	2	3	
17. 動かされることを嫌がる	0	1	2	3	
18. 触れられた時に離れる または 身を引く	0	1	2	3	
19. 体をくねらす / 頭を持ち上げる / もがく または 体をそらす	0	1	2	3	
20. 不随意 または 動作を繰り返すか / 過敏か / 驚く または けいれん発作があるか	0	1	2	3	
心拍数： 回 / 分					合計

この痛みの程度はどれくらいですか? (該当するボックスにチェックを入れてください)

- 痛みはない
 軽い痛み
 強い痛み
 耐えられない程の痛み



現在または繰り返す痛みがあるとき

Current pain problems

痛みの原因 B：二番目に厄介な痛み

二番目に厄介な痛みは何ですか？

どのくらいの間、この痛みを感じていますか？

この痛みは通常いつ発生しますか？

この痛みはどのくらいの頻度で発生しますか？（いつも・毎日・毎週など）

この痛みを和らげる方法がありますか？

この痛みについて、次のページで評価してください。

作成者

作成日 / /



現在または繰り返す痛みがあるとき

Current pain problems

1. 項目ごとに、子どもが『痛みの原因Bの状態にあるとき』の、子どもの行動を最もよく表す数字に○を付けてください。
2. 「点数」列に丸で囲んだ数字を入力します。
3. 「点数」列の数値を合計して、合計点数を算出します。
4. サマリーグラフ (P.11) に点数を記録します。

痛みの原因B：二番目に厄介な痛み

痛みの様子を観察して評価してください。	ほとんど ない	少しある	よくある	非常に ある	点数
1. 機嫌がよいか	3	2	1	0	
2. 愛想がよいか または 反応がよいか	3	2	1	0	
3. ふさがちか または 落ちこんでいる	0	1	2	3	
4. 泣く / うめく / うなり声 / 泣き叫ぶ または しくしく泣く	0	1	2	3	
5. なだめたり 落ち着かせたりするのが難しいか	0	1	2	3	
6. 自傷行為 (例) 自分をかむ あるいは 頭をたたく	0	1	2	3	
7. 食べたがらない / 栄養摂取困難があるか	0	1	2	3	
8. 眠れないか	0	1	2	3	
9. 顔をしかめる / 顔をゆがめる / 目を細める	0	1	2	3	
10. 眉 (まゆ) をひそめる / 眉にしわを寄せる / 不安そう	0	1	2	3	
11. 目を見開く	0	1	2	3	
12. 歯ぎしり または 口を動かす	0	1	2	3	
13. 落ち着きがないか / 動揺しているか または 苦しそうか	0	1	2	3	
14. 緊張している / 硬直している または ぴくつきがある	0	1	2	3	
15. 体を屈げる または 足を胸につけるようにする	0	1	2	3	
16. 特定の領域を触る または こすったりする傾向がある	0	1	2	3	
17. 動かされることを嫌がる	0	1	2	3	
18. 触れられた時に離れる または 身を引く	0	1	2	3	
19. 体をくねらす / 頭を持ち上げる / もがく または 体をそらす	0	1	2	3	
20. 不随意 または 動作を繰り返すか / 過敏か / 驚く または けいれん発作があるか	0	1	2	3	
心拍数： 回 / 分					合計

この痛みの程度はどれくらいですか? (該当するボックスにチェックを入れてください)

- 痛みはない
 軽い痛み
 強い痛み
 耐えられない程の痛み



現在または繰り返す痛みがあるとき

Current pain problems

痛みの原因 C : 三番目に厄介な痛み

三番目に厄介な痛みは何ですか？

どのくらいの間、この痛みを感じていますか？

この痛みは通常いつ発生しますか？

この痛みはどのくらいの頻度で発生しますか？ (いつも・毎日・毎週など)

この痛みを和らげる方法がありますか？

この痛みについて、次のページで評価してください。

作成者

作成日 / /



現在または繰り返す痛みがあるとき

Current pain problems

1. 項目ごとに、子どもが『痛みの原因Cの状態にあるとき』の、子どもの行動を最もよく表す数字に○を付けてください。
2. 「点数」列に丸で囲んだ数字を入力します。
3. 「点数」列の数値を合計して、合計点数を算出します。
4. サマリーグラフ (P.11) に点数を記録します。

痛みの原因 C：三番目に厄介な痛み

痛みの様子を観察して評価してください。	ほとんど ない	少しある	よくある	非常に ある	点数
1. 機嫌がよいか	3	2	1	0	
2. 愛想がよいか または 反応がよいか	3	2	1	0	
3. ふさがちか または 落ちこんでいる	0	1	2	3	
4. 泣く / うめく / うなり声 / 泣き叫ぶ または しくしく泣く	0	1	2	3	
5. なだめたり 落ち着かせたりするのが難しいか	0	1	2	3	
6. 自傷行為 (例) 自分をかむ あるいは 頭をたたく	0	1	2	3	
7. 食べたがらない / 栄養摂取困難があるか	0	1	2	3	
8. 眠れないか	0	1	2	3	
9. 顔をしかめる / 顔をゆがめる / 目を細める	0	1	2	3	
10. 眉 (まゆ) をひそめる / 眉にしわを寄せる / 不安そう	0	1	2	3	
11. 目を見開く	0	1	2	3	
12. 歯ぎしり または 口を動かす	0	1	2	3	
13. 落ち着きがないか / 動揺しているか または 苦しそうか	0	1	2	3	
14. 緊張している / 硬直している または ぴくつきがある	0	1	2	3	
15. 体を屈げる または 足を胸につけるようにする	0	1	2	3	
16. 特定の領域を触る または こすったりする傾向がある	0	1	2	3	
17. 動かされることを嫌がる	0	1	2	3	
18. 触れられた時に離れる または 身を引く	0	1	2	3	
19. 体をくねらす / 頭を持ち上げる / もがく または 体をそらす	0	1	2	3	
20. 不随意 または 動作を繰り返すか / 過敏か / 驚く または けいれん発作があるか	0	1	2	3	
心拍数： 回 / 分					合計

この痛みの程度はどれくらいですか? (該当するボックスにチェックを入れてください)

- 痛みはない
 軽い痛み
 強い痛み
 耐えられない程の痛み



痛みを評価する

痛みのプロフィール - 継続的な痛みの評価シートを使用して、いつでも自分に合った評価を行うことができます。たとえば、子どもの行動を記録する必要がある場合や治療に対する子どもの反応を監視している場合などです。(スコアは、要約グラフや評価、介入および結果のページに転記できます。)

Ongoing pain assesments

継続的な痛みの評価シート

Pain Profile - ongoing assessments

1. 項目ごとに、子どもの行動を最もよく表す数字に○を付けてください。
2. 項目を評価できない場合は、『評価できない』欄にチェックを入れ、0点とします。
3. 「点数」列に丸で囲んだ数字を入力します。
4. 「点数」列の数値を合計して、合計点数を算出します。
5. 評価、介入および結果のページ (P.13) に点数を記録します。

痛みの原因：

痛みの様子を観察して評価してください。	ほとんど ない	少しある	よくある	非常に ある	評価 できない	点数
1. 機嫌がよいか	3	2	1	0		
2. 愛想がよいか または 反応がよいか	3	2	1	0		
3. ふさがちか または 落ちこんでいる	0	1	2	3		
4. 泣く / うめく / うなり声 / 泣き叫ぶ または しくしく泣く	0	1	2	3		
5. なだめたり落ち着かせたりするのが難しいか	0	1	2	3		
6. 自傷行為 例) 自分をかむあるいは頭をたたく	0	1	2	3		
7. 食べたがらない / 栄養摂取困難があるか	0	1	2	3		
8. 眠れないか	0	1	2	3		
9. 顔をしかめる / 顔をゆがめる / 目を細める	0	1	2	3		
10. 眉 (まゆ) をひそめる / 眉にしわを寄せる / 不安そう	0	1	2	3		
11. 目を見開く	0	1	2	3		
12. 歯ぎしり または 口を動かす	0	1	2	3		
13. 落ち着きがないか / 動揺しているか または 苦しそうか	0	1	2	3		
14. 緊張している / 硬直している または ぴくつきがある	0	1	2	3		
15. 体を屈げる または 足を胸につけるようになる	0	1	2	3		
16. 特定の領域を触る または こすったりする傾向がある	0	1	2	3		
17. 動かされることを嫌がる	0	1	2	3		
18. 触れられた時に離れる または 身を引く	0	1	2	3		
19. 体をくねらす / 頭を持ち上げる / もがく または 体をそらす	0	1	2	3		
20. 不随意 または 動作を繰り返すか / 過敏か / 驚くまたは けいれん発作があるか	0	1	2	3		
心拍数： 回 / 分					合計	

作成者

日付 / /

時間 :

子どもの痛みのプロフィールは、自由にページをコピーして使用していただけます。子どものケアや調査のためにお役立ていただけましたら幸いです。(ただし、研究で使用する場合は、下記連絡先までお知らせください。)

ツールや調査に関するご質問は、下記連絡先までお問い合わせください。

本誌データは、以下 QR コードまたは URL よりダウンロード可能です。



<https://kodomonokango.com/>

子どもの痛みのプロフィール

～子どもの痛みを理解するための評価ツール～

2021年12月 初版 第1刷 発行

著者	大北 真弓 三重大学大学院医学系研究科看護学専攻実践看護学 (小児看護学)
連絡先	mokita@kodomonokango.com (大北 真弓)
デザイン・イラスト・編集	デザインハウスころころたまご
印刷・製本	有限会社 第一プリント社

痛みの原因

1. 項目ごとに、子どもの行動を最もよく表す数字に○を付けてください。
2. 項目を評価できない場合は、『評価できない』欄にチェックを入れ、0点とします。
3. 「点数」列に丸で囲んだ数字を入力します。
4. 「点数」列の数値を合計して、合計点数を算出します。

痛みの様子を観察して評価してください。	ほとんどない	少しある	よくある	非常に ある	評価 できない	点数
1. 機嫌がよいか	3	2	1	0		
2. 愛想がよいか または 反応がよいか	3	2	1	0		
3. ふさがちか または 落ちこんでいる	0	1	2	3		
4. 泣く / うめく / うなり声 / 泣き叫ぶ または しくしく泣く	0	1	2	3		
5. なだめたり 落ち着かせたりするのが難しいか	0	1	2	3		
6. 自傷行為 例) 自分をかむ あるいは 頭をたたく	0	1	2	3		
7. 食べたがらない / 栄養摂取困難があるか	0	1	2	3		
8. 眠れないか	0	1	2	3		
9. 顔をしかめる / 顔をゆがめる / 目を細める	0	1	2	3		
10. 眉 (まゆ) をひそめる / 眉にしわを寄せる / 不安そう	0	1	2	3		
11. 目を見開く	0	1	2	3		
12. 歯ぎしり または 口を動かす	0	1	2	3		
13. 落ち着きがないか / 動揺しているか または 苦しそうか	0	1	2	3		
14. 緊張している / 硬直している または ぴくつきがある	0	1	2	3		
15. 体を屈げる または 足を胸につけるようになる	0	1	2	3		
16. 特定の領域を触る または こすったりする傾向がある	0	1	2	3		
17. 動かされることを嫌がる	0	1	2	3		
18. 触れられた時に離れる または 身を引く	0	1	2	3		
19. 体をくねらす / 頭を持ち上げる / もがく または 体をそらす	0	1	2	3		
20. 不随意 または 動作を繰り返すか / 過敏か / 驚く または けいれん発作があるか	0	1	2	3		
心拍数： 回 / 分					合計	

作成者

日付 / /

時間 :



Paediatric Pain Profile